

(参考)

山陰自動車道（松江玉造IC～宍道IC間）切土法面崩壊概要

1. 発生日時 : 平成18年7月18日(火) 19:50頃
2. 発生場所 : 山陰自動車道 松江玉造IC～宍道IC
宍道湖SA付近 [島根県松江市玉湯町玉造]
3. 第三者被害 : 大型貨物車1台、普通乗用車1台が乗り上げる。
各々の運転手2名が打撲により病院へ搬送。
4. 崩壊規模 : 延長120m、高さ5～10m
上り線側の切土法面崩壊により、路面が約120mに渡り隆起、
うち80mで土砂が路面を覆う。
(最大、暫定2車線の上下線が土砂に覆われる。)
5. 崩壊原因 : 調査中
6. 交通規制 : 7月18日(火) 20:00～
山陰道 松江玉造IC～宍道IC 通行止め
7. 道路構造 : 5段切土(H=30m) 勾配 1:1.0
下から1段目、2段目にグランドアンカー施工
8. 応急復旧状況 : 検討中
9. 復旧見込み : 未定
10. その他 : 供用年月日 平成13年3月24日
交通量(平成16年度) 約7,400台/日 (上下線合計)